

4

課外活動について

サークル活動等への参加について…………… 30

7割以上がサークル活動に参加している

1年生は約9割がサークルに参加しています。またサークルのジャンルはスポーツ系が44.8%と最も多く、次いで芸術系20.5%、学術系17.4%と続きます。スポーツ系サークルには、スポーツ科学部では89.1%の学生が加入し、人間科学部が63.6%。芸術系サークルは文学部が39.7%、文化構想学部が34.7%。学術系サークルは法学部が62.2%、政治経済学部が28.0%と、所属の学部により参加するサークルの傾向もわかります。

課外活動にかかる費用と時間について…………… 32

活動費用は月1万円以内、時間は週10時間以内が多い

経費は、4千円未満が33.5%と最も多く、次いで8千円未満の22.8%。ただ4万円以上の回答も2.8%あり、活動によって経費もさまざまとなっています。

週当たりの平均活動時間は3～6時間未満が32.2%、6～9時間未満が20.3%、3時間未満が19.3%と続きます。10時間未満の活動が約7割をしめています。

サークルに不参加の理由…………… 33

所属の学部により不参加の理由に特徴がある

理工系学部では勉強との両立、法学部・商学部では資格試験、国際教養学部では留学を理由に不参加の学生が多く、学部ごとに異なる特徴を表示しています。学年別に見ると、1年生では「自分に合ったサークルがない」ため、2、3年生では「サークルのあり方に疑問を持った」ため、といった理由による不参加の割合が高くなっています。

アルバイトについて…………… 35

アルバイトの理由は生活維持がトップ。ただし、勉学の妨げにならない工夫を

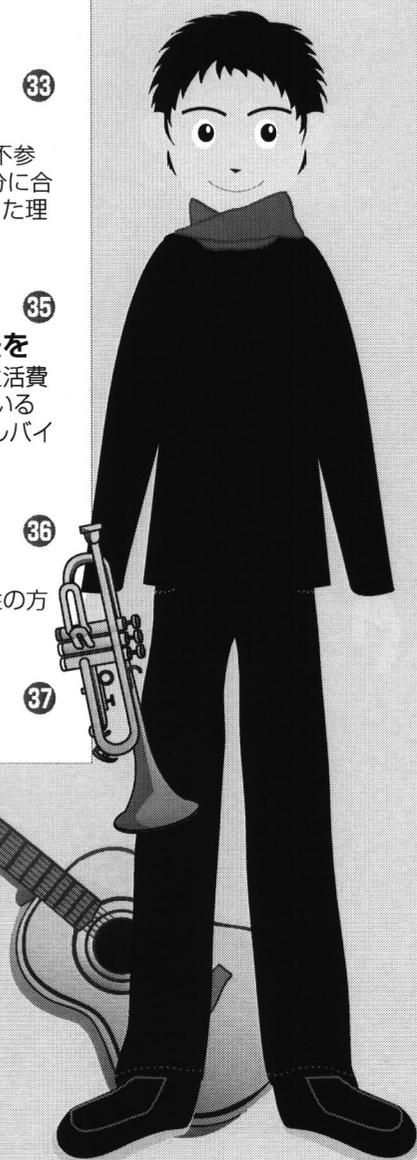
アルバイトの目的については「生活維持」が33.5%と最も多く、アルバイトで稼いだお金を生活費に充てている学生が多くなっています。また、アルバイトが勉学の「妨げになる」と回答している学生が9.1%、「やや妨げになる」が36.4%と回答しており、合わせると半数に近い学生がアルバイトが勉学の妨げになっています。

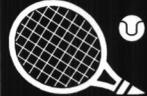
ボランティア活動について…………… 36

約3割の学生がボランティアの経験がある

ボランティア活動については66.2%は経験がないと回答しています。男女で比較すると、女性の方が男性よりもボランティア活動の経験が多いことがわかります。

第4章の調査結果の要約と特徴…………… 37



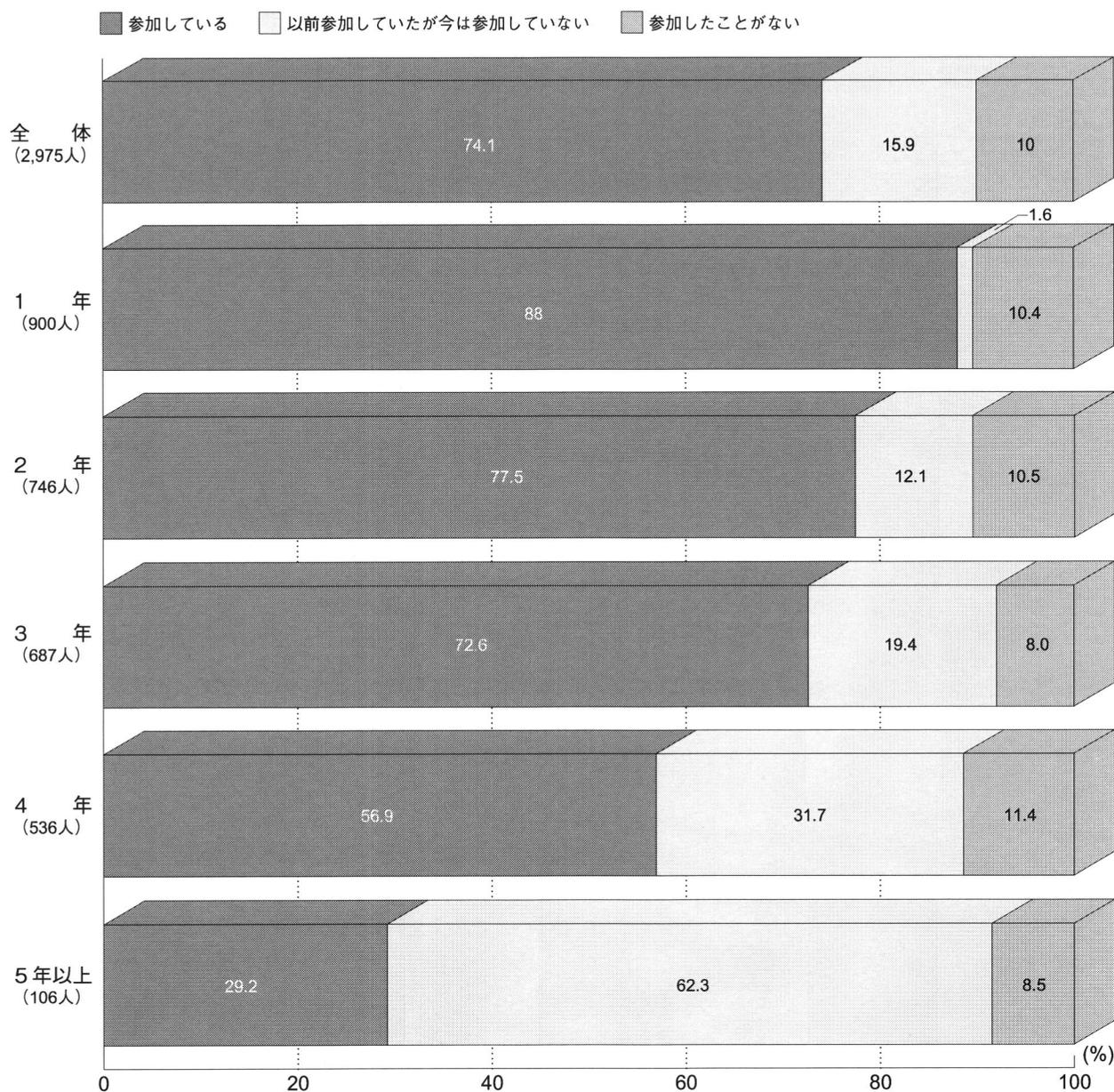


7割以上がサークル活動に参加している。

1年生は**約9割**がサークルに参加しています。またサークルのジャンルはスポーツ系が**44.8%**と最も多く、次いで芸術系**20.5%**、学術系**17.5%**と続きます。スポーツ系サークルにはスポーツ科学部では**89.1%**の学生が加入し、人間科学部が**63.6%**。芸術系サークルは文学部が**39.7%**、文化構想学部が**34.7%**。学術系サークルは法学部が**62.2%**、政治経済学部が**28.0%**、その他は大むね10数%と所属の学部により参加するサークルの傾向もかわります。

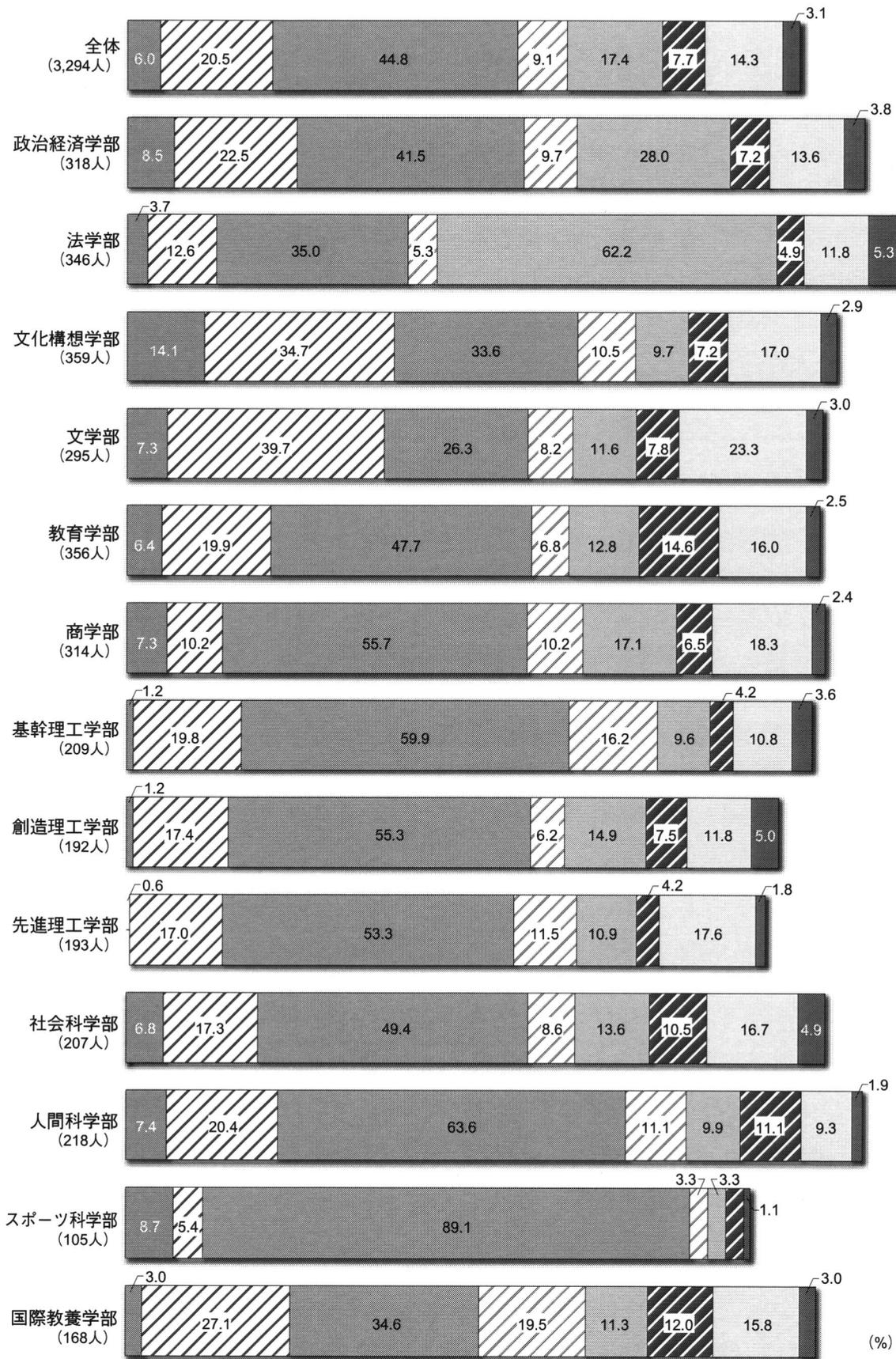


現在、サークル活動（学内外不問）等、何らかの課外活動に参加していますか？ 形式学年別



どんなジャンルですか（でしたか）？（主なものを2つまで選択） 所属箇所別

マスコミ系
 芸術系
 スポーツ系
 イベント系
 学術系
 ボランティア系
 その他趣味系
 その他





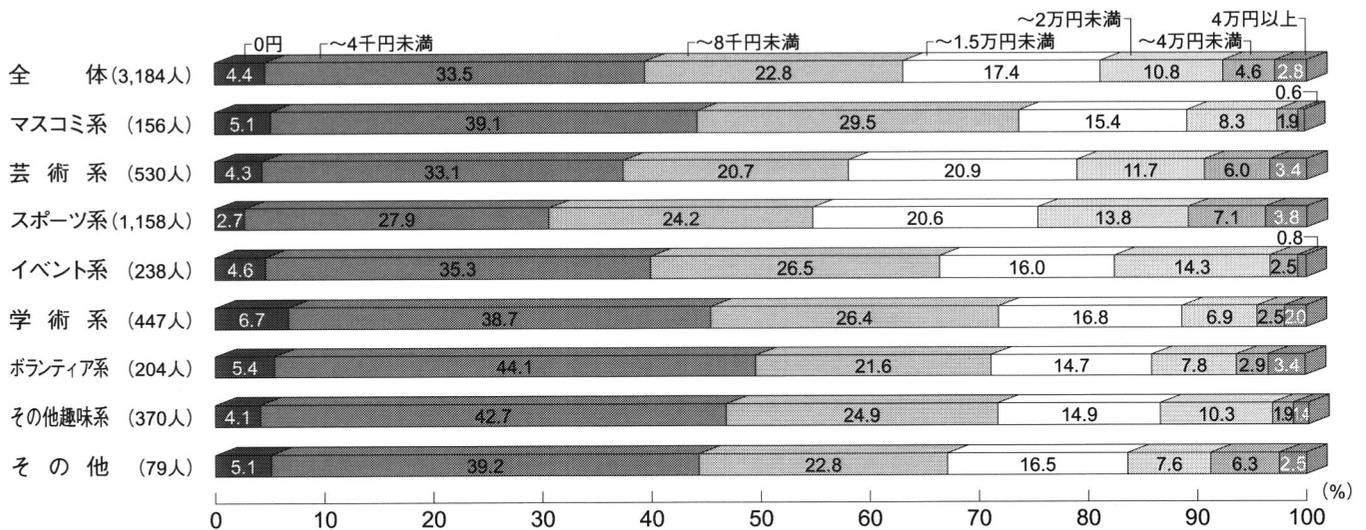
活動費用は月1万円以内、時間は週10時間以内が多い。 サークルのジャンルでは、スポーツ系、芸術系の サークルは月平均の活動経費が高い傾向があります。

経費は、4千円未満が**33.5%**と最も多く、次いで8千円未満の**22.8%**。
ただ4万円以上の回答も**2.8%**あります。

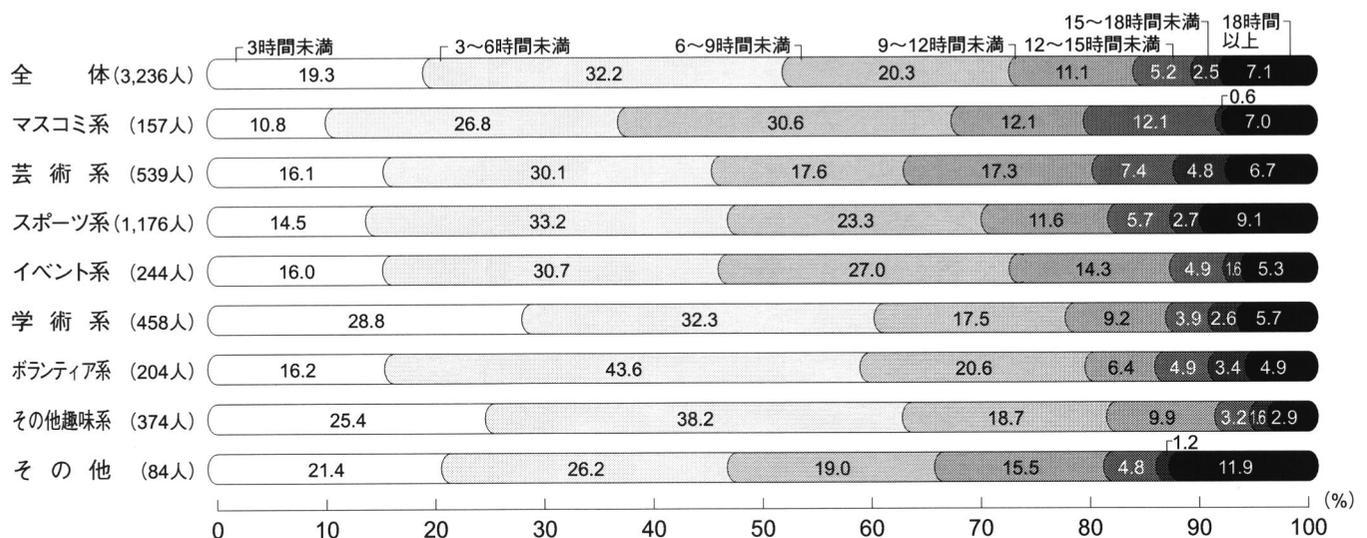


週当たりの平均活動時間は3～6時間未満が**32.2%**、6～9時間未満が**20.3%**、3時間未満が**19.3%**と続きます。10時間未満の活動が**約7割**を占めています。サークルのジャンルでは、マスコミ系のサークルが活動時間が長く、その他趣味系のサークルでは活動時間が短い傾向があります。

クロス集計 [(401)で「参加している」「以前参加していたが今は参加していない」と回答した人にお尋ねします] どのジャンルですか(でしたか)? (主なものを2つまで選択)
/ 自費で出費する課外活動費は月平均いくらくらいですか(でしたか)



クロス集計 [(401)で「参加している」「以前参加していたが今は参加していない」と回答した人にお尋ねします] どのジャンルですか(でしたか)? (主なものを2つまで選択)
/ 授業期間中の週平均活動時間を教えてください。



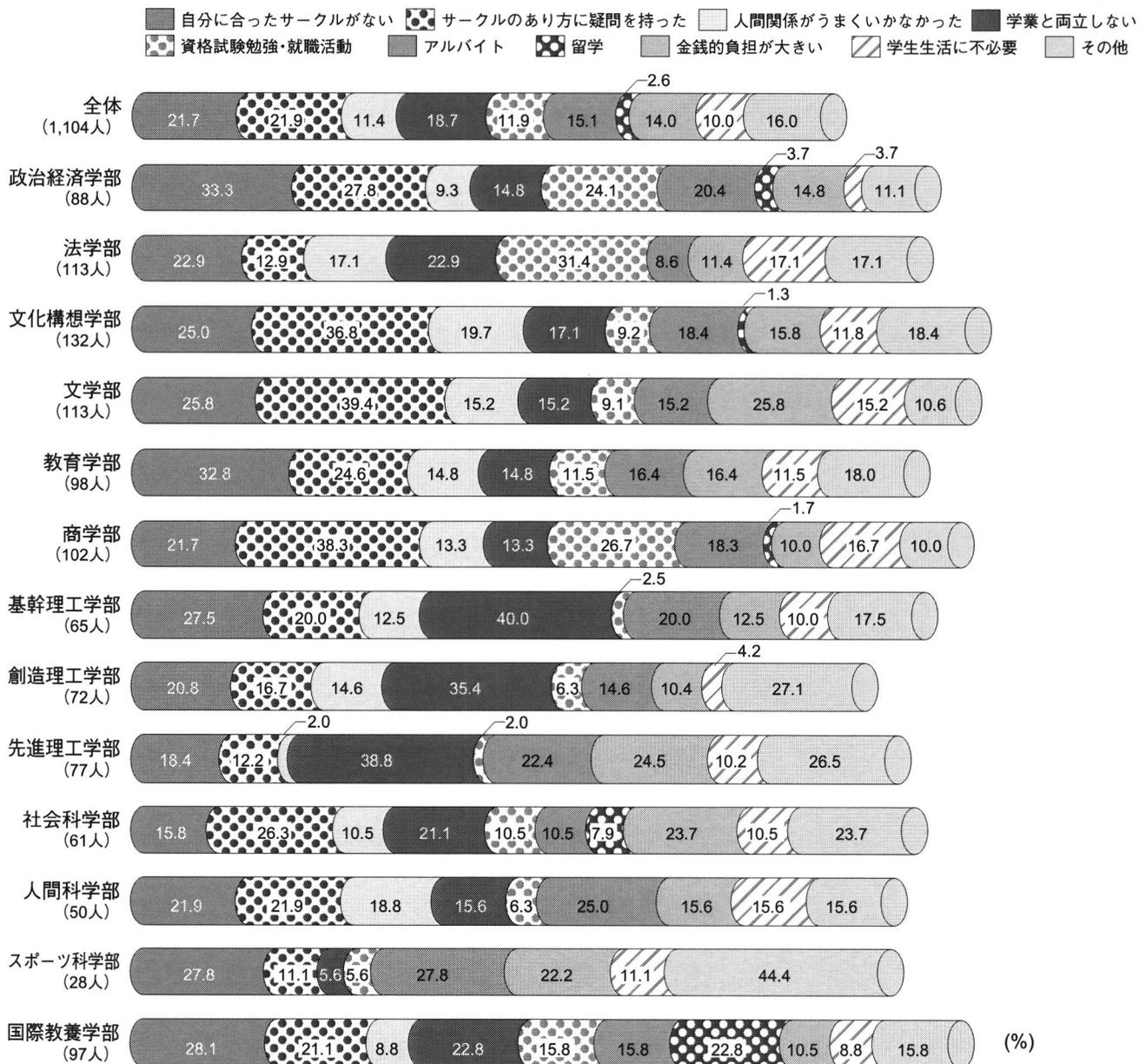


所属の学部により 不参加の理由に特徴がある



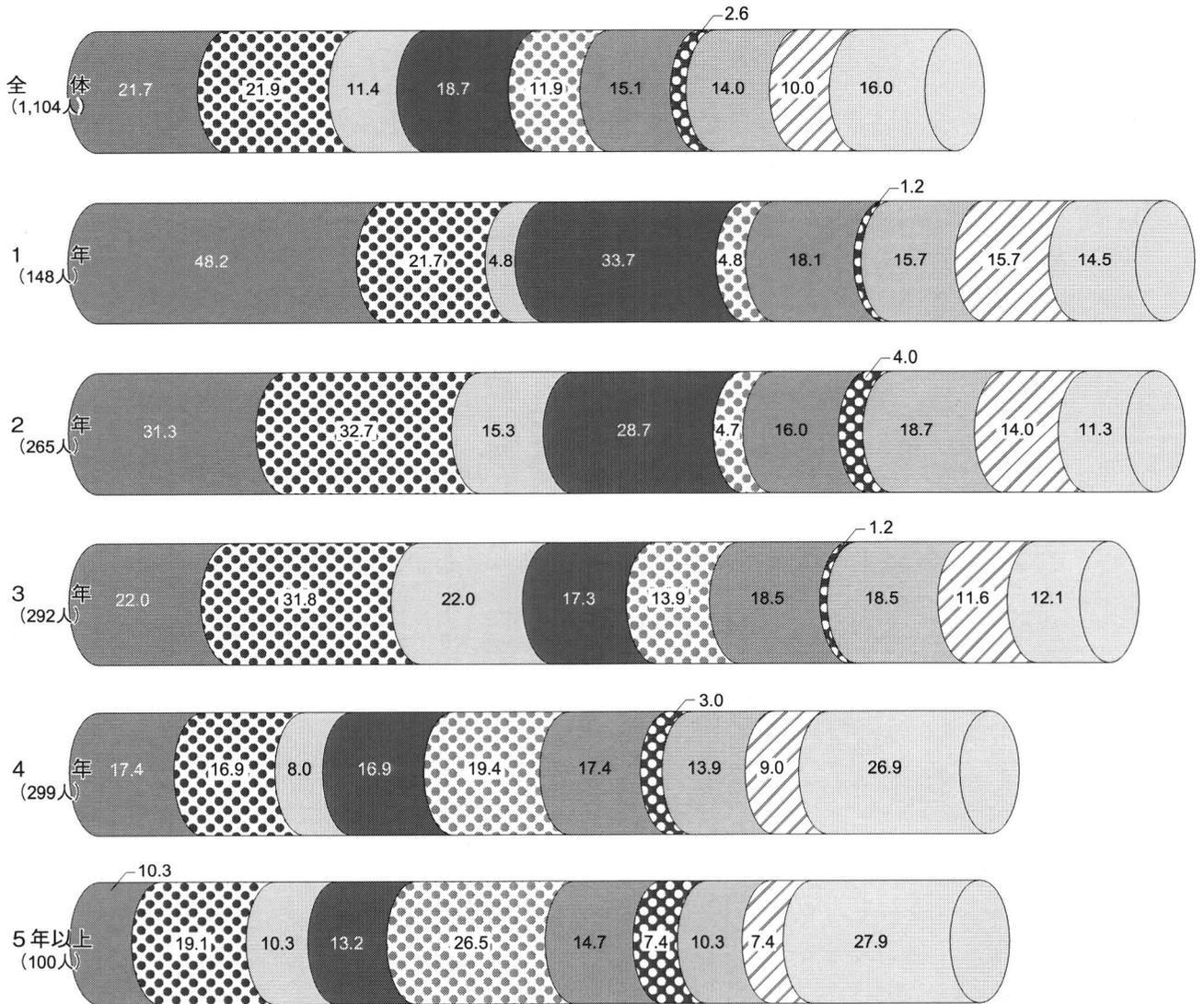
理工系学部では学業との両立、法学部・商学部では資格試験、国際教養学部では留学を理由に不参加の学生が多く、学部ごとに異なる特徴を表示しています。学年別に見ると、1年生では「自分に合ったサークルがない」ため、2、3年生では「サークルのあり方に疑問を持った」ため、といった理由による不参加の割合が高くなっています。

サークルを途中でやめた、または参加しない主な理由は？（主なものを2つまで選択） 所属箇所別



サークルを途中でやめた、または参加しない主な理由は？（主なものを2つまで選択） 形式学年別

- 自分に合ったサークルがない
- サークルのあり方に疑問を持った
- 人間関係がうまくいかなかった
- 学業と両立しない
- 資格試験勉強・就職活動
- アルバイト
- 留学
- 金銭的負担が大きい
- ▨ 学生生活に不必要
- その他



(%)



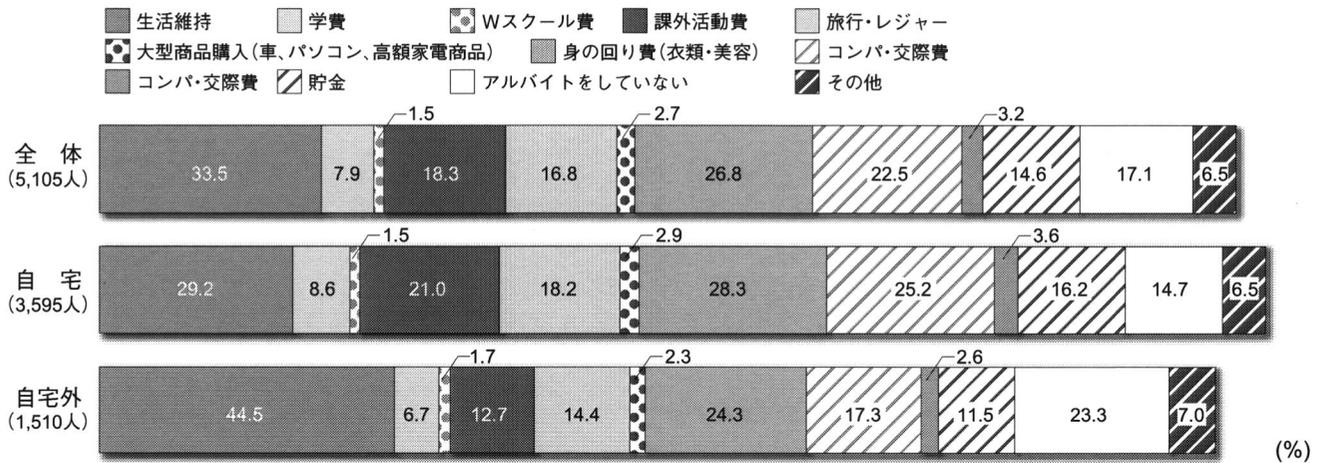
アルバイトについて

アルバイトの理由は生活維持がトップ。 ただし、勉学の妨げにならない工夫を。

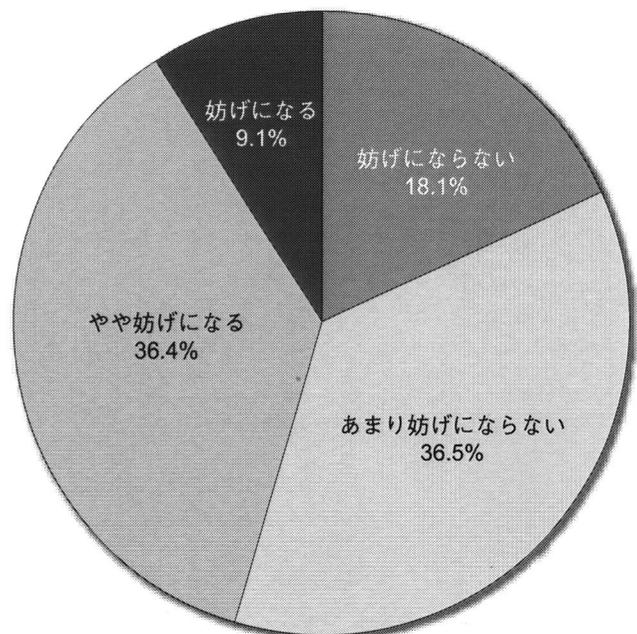
アルバイトの目的については「生活維持」が**33.5%**と最も多く、アルバイトで稼いだお金を生活費に充てている学生が多くなっています。また、アルバイトが勉強の「妨げになる」と回答している学生が**9.1%**、「やや妨げになる」が**36.4%**と回答しており、合わせると半数に近い学生がアルバイトが勉強の妨げになっています。



アルバイトの目的は？(主なものを2つまで選択) 自宅・自宅外別

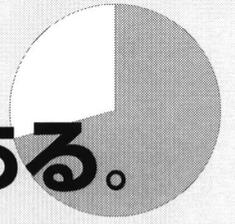


アルバイトは勉強の妨げになりましたか？
または、なっていますか？





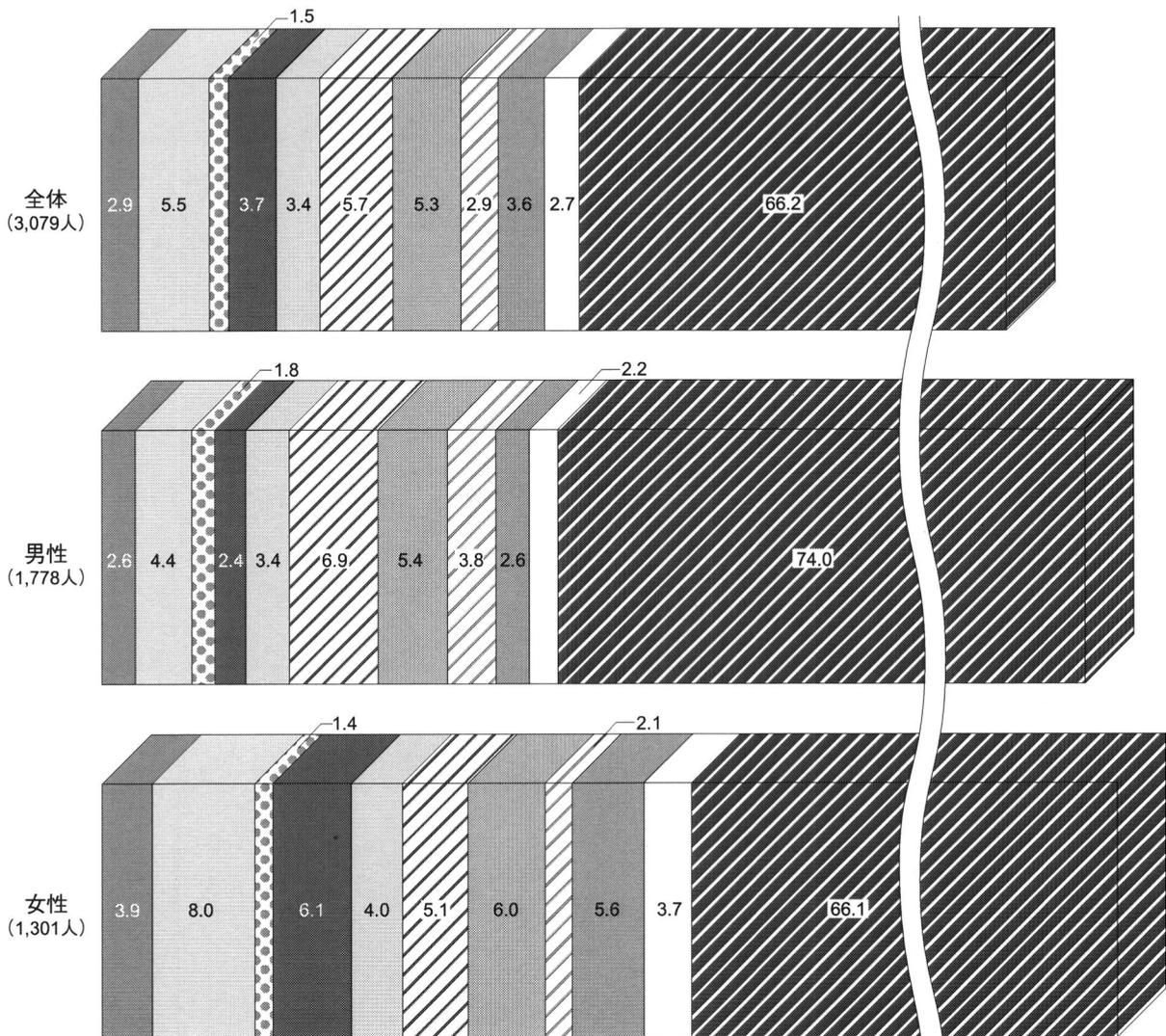
約3割の学生が ボランティアの経験がある。



ボランティア活動については**66.2%**は経験がないと回答しています。
男女で比較すると、女性の方が男性よりもボランティア活動の経験が多いことが分かります。

大学生になってからボランティア活動に参加したことがありますか？（主なものを2つまで選択） 男女別

- 障がい者支援
- 幼児・児童支援
- 高齢者支援
- 外国人支援
- 環境保全・リサイクル活動
- 地域活動
- 災害復興支援
- スポーツ指導
- 国際協力
- その他
- 経験なし



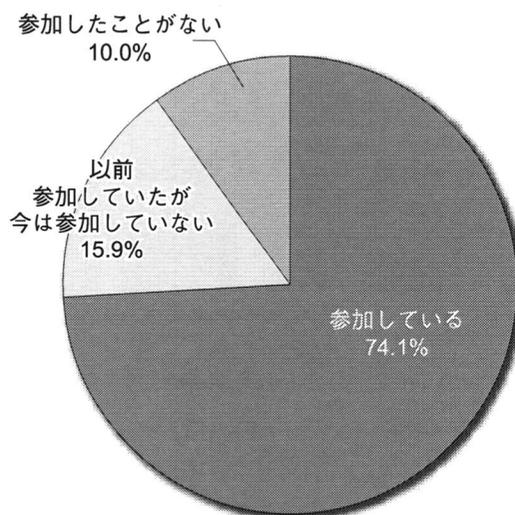
第4章 調査結果の要約と特徴

課外活動には74.1%の学生が「参加している」と回答しています。2009年度の調査においても74.4%の学生が「参加している」と回答しており、参加率の大きな変化はありませんでした。また、現在は課外活動に参加していない割合は25.9%となっていますが、そのうち、「以前参加していたが今は参加していない」と回答している割合は15.9%となっています。

また、現在、課外活動に参加している学年別の割合は、1年生が88%、2年生が77.5%、3年生が72.6%、4年生が56.9%と、学年が上がるほど割合が下がる傾向があります。4年生の割合が急激に減少しておりますが、これは4年生になるとサークルを引退するという習慣の表れであると思われる。

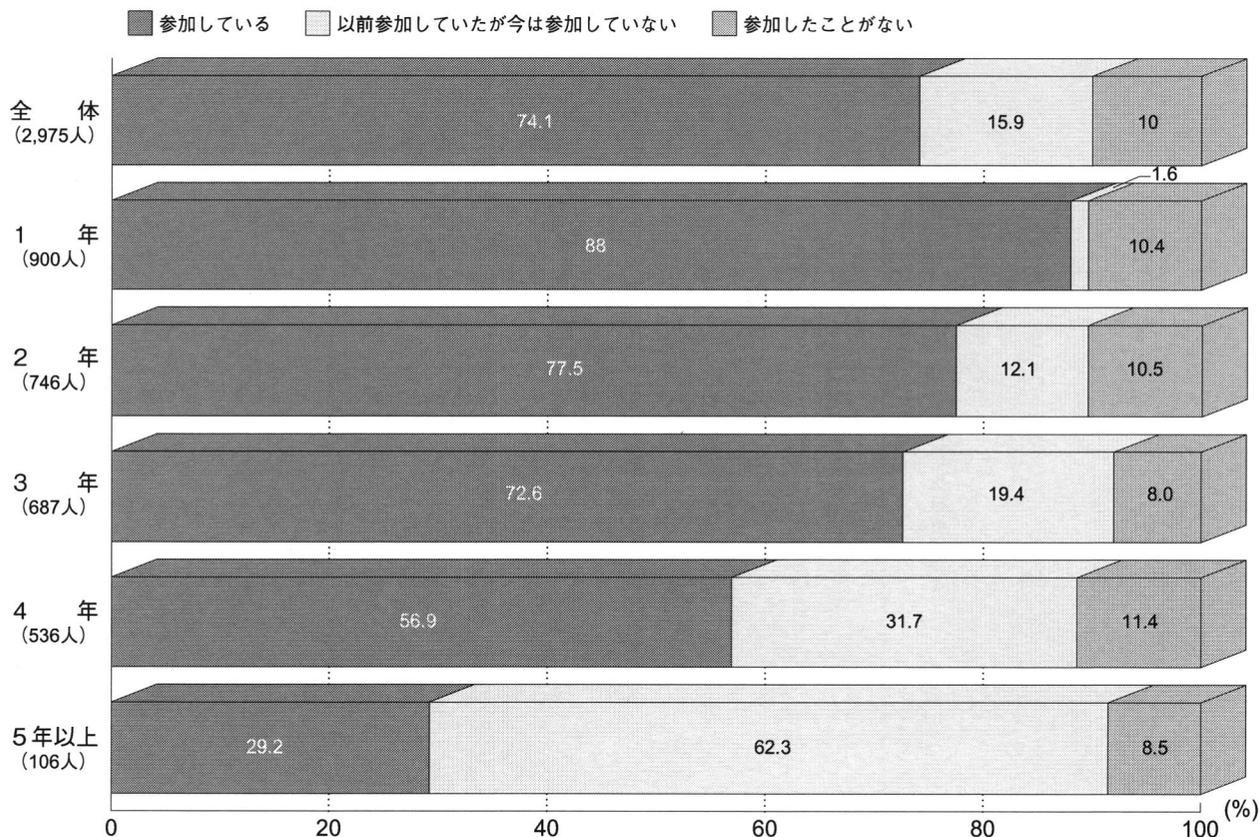
課外活動に参加しているジャンルについては、スポーツ系が44.8%と最も多く、次いで芸術系20.5%、学術系17.4%と続きます。スポーツ系と回答した学生の所属学部は、スポーツ科学部が89.1%、人間科学部が63.6%となっています。ま

現在、サークル活動(学内外不問)等、何らかの課外活動に参加していますか?

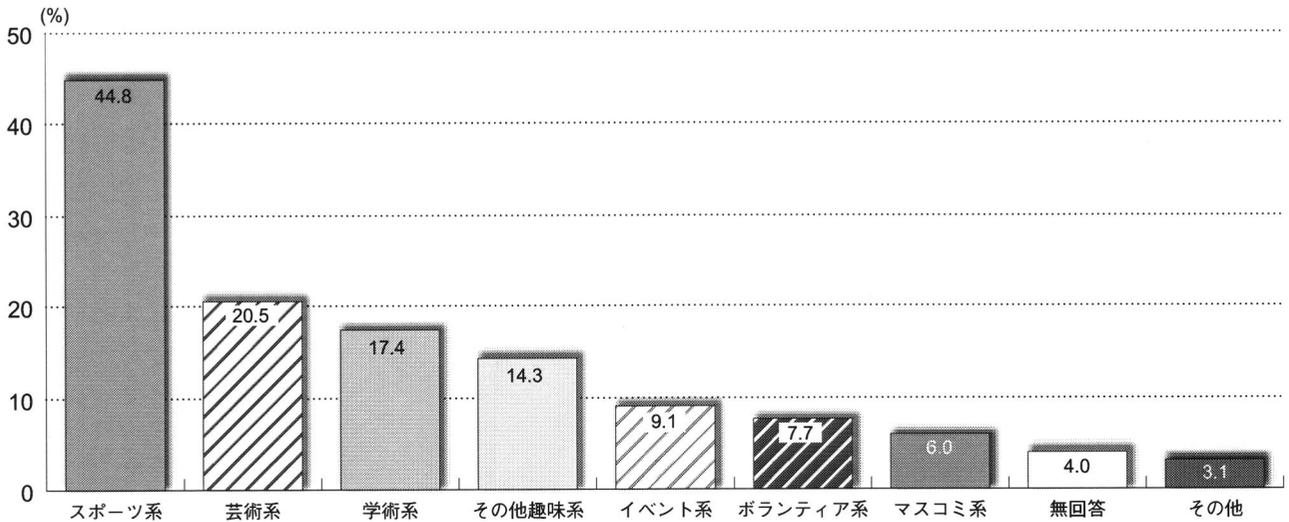


た、芸術系では、文学部が39.7%、文化構想学部が34.7%となっています。学術系では、法学部が62.2%、政治経済学部が28.0%となっています。所属する学部により、参加する課外活動にも特徴があるようです。

現在、サークル活動(学内外不問)等、何らかの課外活動に参加していますか? 形式学年別



[(401)で「参加している」「以前参加していたが今は参加していない」と回答した人にお尋ねします] どのジャンルですか (でしたか)? (主なものを2つまで選択)

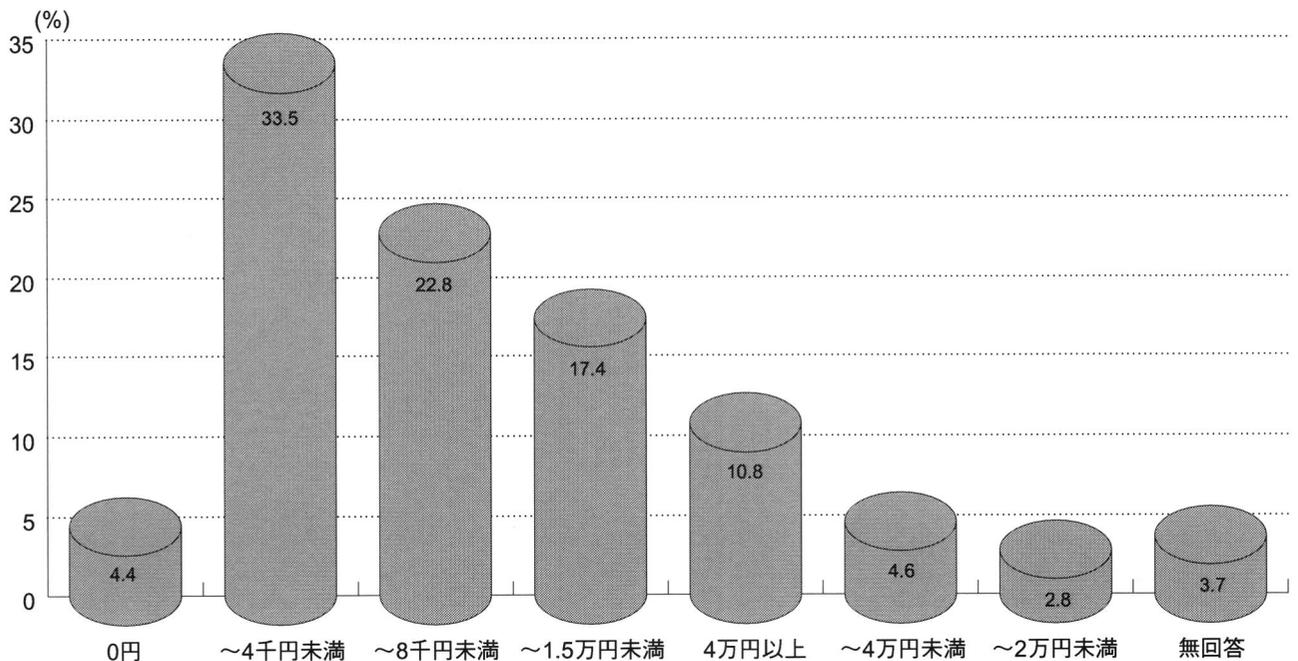


課外活動にかかる経費は、4千円未満が33.5%と最も多く、次いで4～8千円未満の22.8%となっています。0円の4.4%も含め、1万円未満で活動している学生が約6割となっています。なお、1～1.5万円未満が17.4%、1.5～2万円未満が10.8%、4万円以上の回答も2.8%あり、活動における経費もさまざまであることがわかります。

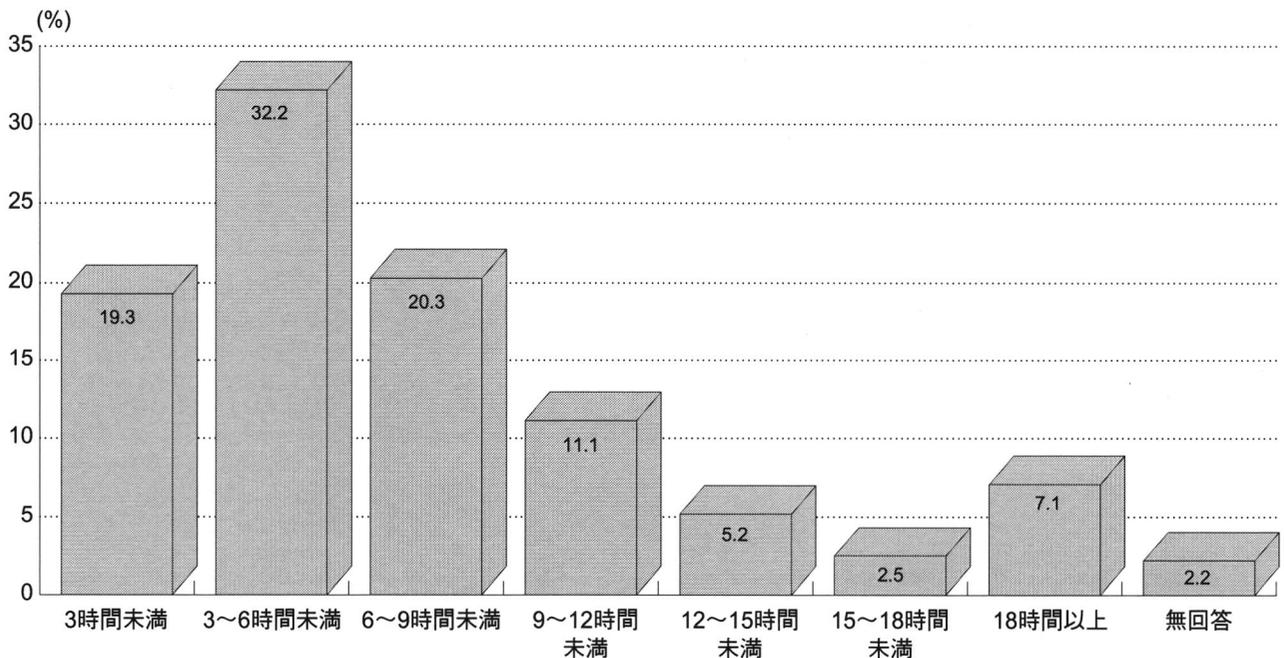
週当たりの平均活動時間は、3～6時間未満

が32.2%、6～9時間未満が20.3%、3時間未満が19.3%と続きます。9時間未満の活動が約7割を占めていますが、18時間以上と回答する割合も7.1%あり、活動時間はさまざまです。なお、2009年度に実施した活動時間の調査と比較すると、少しではありますが、課外活動の時間が短くなっていました。

[(401)で「参加している」「以前参加していたが今は参加していない」と回答した人にお尋ねします] 自費で出費する課外活動費は月平均いくらくらいですか (でしたか)?



[(401)で「参加している」「以前参加していたが今は参加していない」と回答した人にお尋ねします] 授業期間中の週平均活動時間を教えてください。



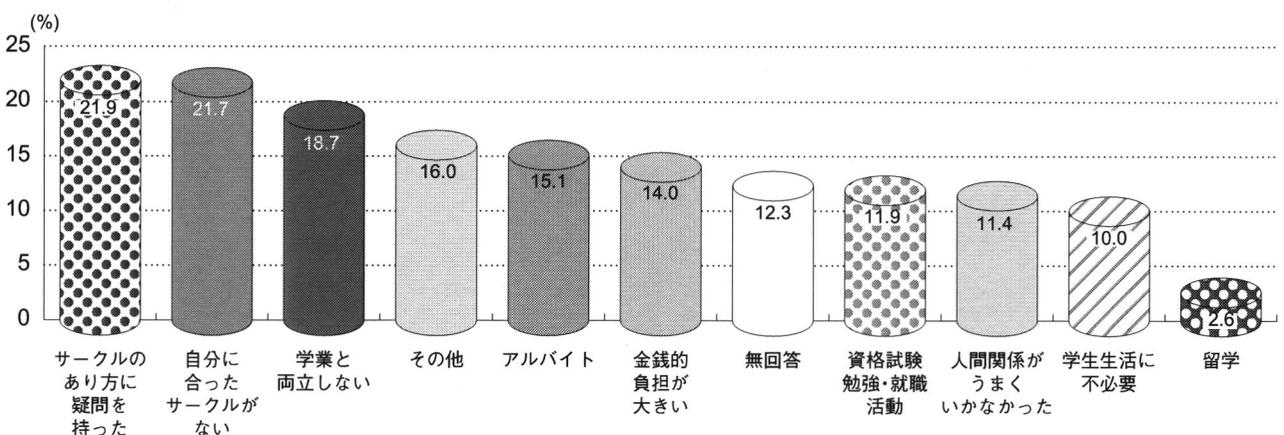
サークル等に不参加の理由については、「サークルのあり方に疑問を持った」が21.9%、「自分に合ったサークルがない」が21.7%、「学業と両立しない」が18.7%、「アルバイト」が15.1%となっており、理由は様々です。

所属学部別にみると、「学業と両立しない」の回答は、基幹理工学部の学生で40.0%、創造理工学部で35.4%、先進理工学部で38.3%と、他の学部よりも割合が高くなっています。これは実験系の授業などによりサークルとの両立が難しくなっているものと思われます。「資格試験勉強・就職活動」の回答は、法学部で31.4%、商学部で26.7%と、他の学部よりも割合が高くなっており、司法試験や公認会計士の資格を目指す学生が多い

ものと思われます。「留学」の回答は、国際教養学部で22.8%と多く、在学期間中に1年間留学する学部の特徴を表しているものと思われます。

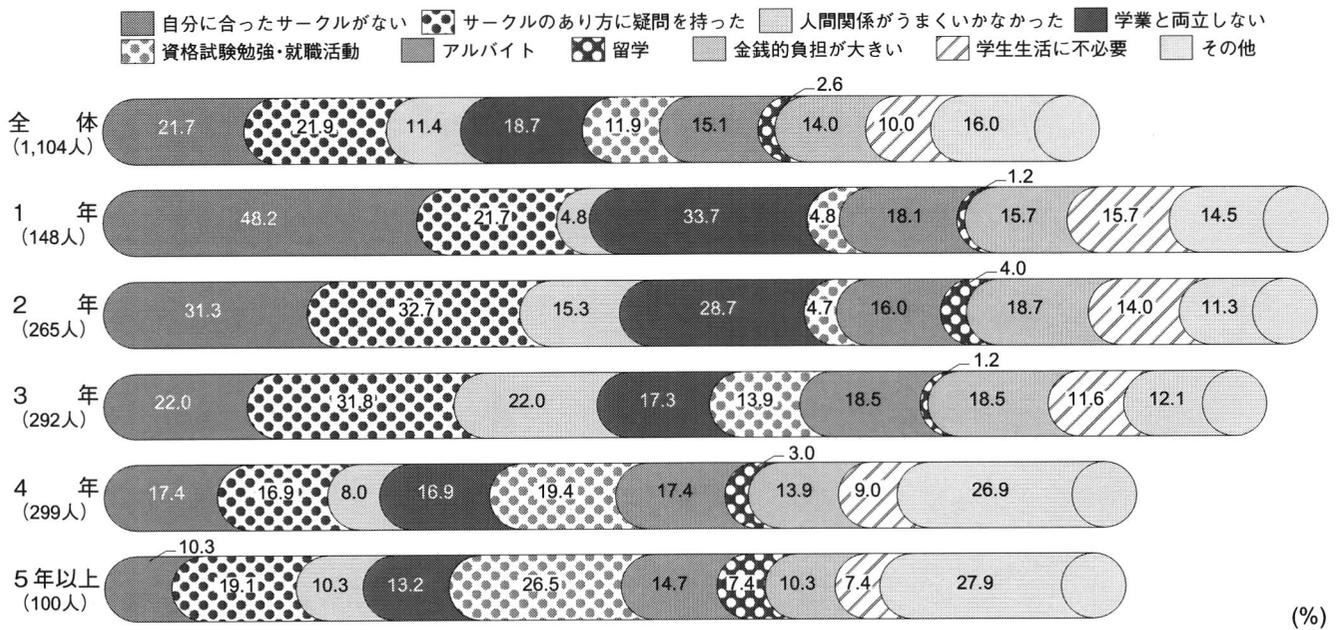
学年別にみると、1年生では「自分に合ったサークルがない」が48.2%ですが、2年生では31.3%、3年生では22.0%、4年生では17.4%、と2年生以降は割合が下がります。1年生の時にサークルを探したものの、自分に合うサークルがないために入らなかった、というケースが多いことを表しているようです。また、「サークルのあり方に疑問を持った」の回答は、2年生で32.7%、3年生で31.8%と割合が高くなっており、サークルには入ったものの、疑問を感じてやめるケースが2年生、3年生に多いことがわかります。

[(401)で「以前参加していたが今は参加していない」「参加したことがない」と回答した人にお尋ねします] サークルを途中でやめた、または参加しない主な理由は？(主なものを2つまで選択)



[(401)で「以前参加していたが今は参加していない」「参加したことがない」と回答した人にお尋ねします]サークルを途中でやめた、または参加しない主な理由は?(主なものを2つまで選択)

形式学年別



(%)

アルバイトの目的については、「生活維持」が33.5%と最も多く、アルバイトで稼いだお金を生活費に充てている学生が多いことがわかります。なお、自宅外から通っている学生では44.5%、自宅から通っている学生では29.2%となっており、自宅以外で生活している学生は、アルバイト代で生活費を補っている割合が高いようです。一方、アルバイトをしていない自宅外学生は23.3%、自宅学生は14.7%と、自宅以外で生活している学生の方が、予想に反して割合が高くなっています。自宅外学生に対する家族からの仕送り額には幅があり、アルバイトなしで生活している学生も一定割合存在するものと予想されます。

なお、アルバイトが勉強の「妨げになる」と回答している学生が9.1%、「やや妨げになる」と回答している学生が36.4%存在しており、合わせると半数に近い学生がアルバイトは勉強の妨げになっていると回答していることがわかります。生活

の維持などでアルバイトが必要な学生も多いことと思われますが、学生の本分である勉学に影響のない範囲で調整するなどの工夫も必要です。

ボランティア活動については、経験のある学生は約3割となっています。男女で比較すると、男性よりも女性の方が、ボランティア活動経験が多いことがわかります。

早稲田大学では、2002年4月平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)を設置し、学生のボランティア活動のサポートを行っています。特に、3月11日に発生した東日本大震災について、「瓦礫の撤去」や「泥掻き」、あるいはゼミや体育各部、サークルによる教育・研究、スポーツ、文化活動を通じてのボランティア活動をサポートしています。この東日本大震災復興支援ボランティアは継続的に行うことが大切ですので、参加の意思のある学生は、WAVOCのホームページなどで情報を収集し、申込みをしてください。

大学生になってからボランティア活動に参加したことがありますか?(主なものを2つまで選択)

